

コード	講義名				
T 45	生成AIによるシステム開発体験 (アプリケーション実装・単体テスト編)				
日時	2026 年 7/31 (金)				
会場	サテ	時間	10 : 00	～	16 : 00
時間	5	昼休み	12 : 00	～	13 : 00
区分	16	レベル	Lv2	価格(税込)	¥ 55,000
講義の目的・趣旨					
<p>DXの実現など様々な目的でシステム開発の加速が求められる中で、開発効率の劇的な向上をもたらす技術として生成AIが注目されています。本コースでは、実装および単体テスト工程における生成AIの活用方法の基本を学びます。主要な生成AIツールの基本操作（コード生成、コード補完、ドキュメンテーション、リファクタリングなど）と、実装・テスト工程に適用するにあたってのポイントや注意点を、実機を使用した実習を通して習得します。生成AI時代にスタンダードとなる手法を習得したい方、開発効率を向上させたい方におすすめです。</p> <p>本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> システム開発に生成AIを適用するメリットや効果について説明できる 生成AIを利用したアプリケーション開発の流れを説明できる AIと人間の役割分担を理解し、効率的にコードを生成できるようになる 生成AIツールを利用し、簡単なアプリケーションを効率的に実装できる 					
カリキュラム					
<p>第1章 生成AIとシステム開発の今</p> <ol style="list-style-type: none"> 生成AIの概要と種類 生成AIがシステム開発にもたらす変革 生成AI活用における課題 <p>第2章 AIコーディングツールの基本操作</p> <ol style="list-style-type: none"> AIコーディングツールの基本機能 AIコーディングツール導入時の考慮事項 AIコーディングツールの基本操作 <p>第3章 アプリケーション開発における生成AIツールの応用</p> <ol style="list-style-type: none"> コーディング規約を遵守したコード生成 有用なプロンプト コミットメッセージの生成 <p>第4章 生成AI活用における課題と対策</p> <ol style="list-style-type: none"> ハルシネーション対策 セキュリティへの対応 べき等性の欠如への対応 					

【会場】

宮崎：宮崎会場（MSC）
 都城：都城会場（都城コアカレッジ）
 宮・オン：宮崎会場・オンライン
 サテライト：サテライト運営（富士通ラーニングメディア）

注意事項

本講座では、ご自身のGitHubアカウントで演習に取り組んでいただけます。演習は無償利用の範囲内で取り組んでいただけます。

受講当日は、GitHubアカウントへのサインアップあるいはサインインのため、アカウントに登録するメールアドレスに届くメールが確認できる環境（スマートフォン等）をご用意ください。

既存のGitHubアカウントを活用して演習に取り組む場合は、当月利用可能なトークンを十分に残しておくようお願いいたします。講義の途中で演習に取り組めなくなった場合、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

所属企業で登録されているライセンス、環境をご利用いただくことは可能ですが、環境の違いに関するサポートは致しかねます。あらかじめご注意ください。